

○技術提案書様式変更に関する質問回答

平成29年1月26日掲載

番号	質問	回答
1	課題と目的、効果とその根拠、提案内容の仕様の欄は「箇条書きで従来の短文、明確に」記載すればよろしいでしょうか。	必ずしも箇条書きとする必要はありませんが、読み手によって解釈が変わることの無いよう必要最低限の記載をお願いいたします。
2	字数制限について 変更後の記載例にある(25文字以内で簡潔に)は技術提案の概要にのみ適用するのでしょうか。	25字以内の制限は「技術提案書の概要」のみに適用されます。
3	従来は、記載例であり、手法(仕様)、目的、効果、根拠、優位性の記載項目について、記載順序や「効果と根拠」をまとめて記載する等、若干の変更は可能であったと考えています。 新しい様式でも、記載例となっていますが、様式変更の目的を考えると「課題と目的」「効果とその根拠」「提案内容の仕様」の各項目欄は固定で変更できないと考えてよろしいでしょうか。	当面、各項目欄を固定することで運用してまいります。
4	従来の記載では、提案の手法を記入する欄がありましたが、変更ではなくなっております。提案の手法については、(25文字以内で簡潔に)と書かれている欄に記入することになるのでしょうか。	提案の手法は「提案内容の仕様」欄に記載願います。
5	紙面が勿体ないため、タイトル帯は各ページの先頭のみに記載し、それ以外は省略しても宜しいでしょうか。	便宜上、タイトル名は各ページに記載いただくことが望ましいと考えます。
6	提案内容の仕様は、実際に行う履行確認の内容(使用材料、施工範囲等)を記載すれば宜しいでしょうか。	その理解で結構です。
7	提案内容の仕様に何を書くか、例を示して欲しい。例えば、使用箇所、材料、提案の規模 等	現場で技術提案内容をどのように履行するのかを記載願います。
8	根拠について同種提案を実施して効果のあった工事実績の工事名及びコリンズ番号を記載しても評価されますでしょうか。但しその場合は評価時に施工会社が判明することとなります。	施工会社が特定されない手法にて提案願います。
9	様式の中に 図等を入れ込んでも良いか。 技術提案書において様式(5提案を3枚に記述)の欄内に文書と一緒に図表等を記載することは問題ないでしょうか。	必要に応じて図表等を記載していただいで結構です。
10	説明図表などを参考資料ではなく、技術提案書本文に記載してもよろしいでしょうか。また、それらの説明図表は評価の対象になると考えてよろしいでしょうか。	技術提案書本文の記載が評価対象となります。
11	図表等については、「提案内容の仕様」欄の下に欄を設けてよいのか、あるいは、「課題と目的」から「提案内容の仕様」にかけて右欄に大きく図表欄を設けてもよいのでしょうか？	「課題と目的」「効果とその根拠」「提案内容の仕様」の各欄はそれぞれ独立しております。
12	従来の記載例では、『優位性(標準案に対する優位性)』が設けてありました。変更様式に『優位性』の記述欄が見当たりませんが、どの枠に記述すれば良いでしょうか。評価のあいまいさを払拭するためにも、記述箇所をご指示頂いた方が宜しいかと存じます。	評価の基本は評価項目に対して、標準案より優れている技術提案を加点要素の対象としており、その旨を入札説明書本文に記載いたします。
13	別紙5(注)1. の2行目:「標準案に対する優位性」は、記載例に「標準案に対する優位性」という欄を追加して記載するのでしょうか。	同上
14	従来の様式で記載していた「標準案に対する優位性」は、変更後の様式では「効果とその根拠」の欄に記載すると考えてよろしいですか。	同上
15	今回の改定は、文章の軽減化が主旨と思われるのですが、前様式の記載例としてあげられていた、「優位性」については、今回、記さなくても良いと考えて宜しいでしょうか(評価に影響しない)?	同上